

東京大衆歌謡楽団

— 懐かしの昭和歌謡シヨウ —

昭和歌謡はメロディにやすらぎがあった。

歌詞に心があった。

昭和の時代には夢があった。

希望があった。

それを今に伝えたい。

良き昭和の時代を今に唄い継ぐ、昭和生まれの平成育ち、

東京大衆歌謡楽団。

東京大衆歌謡楽団

東京大衆歌謡楽団は、唄・高島孝太郎、アコーディオン・高島雄次郎、ウッドベース・高島龍三郎の兄弟三人によるユニット。もともと世界の民族音楽をテーマにしたバンド活動中、演奏した昭和歌謡に様々なジャンルの音楽が凝縮されている事に気づき、バンド解散後、昭和歌謡にのめり込む。

平成二十一年四月「東京大衆歌謡楽団」を結成。古き良き昭和初期の流行歌にこだわり、同年十二月にバンド名と同じタイトル「東京大衆歌謡楽団」のCDとカセットを同時発売。浅草や上野などの路上ライブやワンマンライブで、中高年の方々の熱烈な支持を得ている。平成二十七年三月、ウッドベースに三男龍三郎が加入。新生「東京大衆歌謡楽団」としてスタートした。

高島 孝太郎

高島 龍三郎

高島 雄次郎



愛荘町立

ハーティーセンター 秦荘

〒529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子822番地

電話:0749-37-4110 FAX:0749-37-4113

E-mail:info@heartycenter.jp

URL:http://www.heartycenter.jp/